

# 地域密着型金融の推進に関する方針

平成 21 年 3 月末・進捗状況

(平成 20 年 4 月～平成 22 年 3 月)

平成 21 年 5 月

神奈川銀行

## 【目次】

Ⅱ. 重点項目毎の進捗状況	
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化	3
2. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底	5
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献	6
Ⅲ. 数値目標の進捗状況について	7
Ⅳ. 経営改善支援の取組み状況について	8

## I. 重点項目毎の進捗状況（平成20年4月～平成21年3月）

### 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

#### (1) 事業再生

- ・ 本部企業支援室と各営業店の連携によりお取引先とのコミュニケーションを密にし、財務状況、収益状況の実態を把握し、事業の再生をサポートしています。
- ・ 中小企業再生支援協議会への紹介が7件、中小企業診断協会と提携した支援活動が2件と、外部の専門家を積極的に活用しました。
- ・ 第二地方銀行協会主催の事業再生研修に2回、中小企業センター主催の事業再生研修に1回参加するなど、外部研修によりスキルアップを図り、事業再生に活用しております。
- ・ 行内研修では融資・渉外役席、担当者を対象として、延べ84名に対し事業再生支援の研修会を行い、行員のレベルアップを図っています。

項目	平成21年3月 までの実績
中小企業再生支援協議会等への紹介	9件
外部研修	3回
行内研修	延べ84名

#### (2) 創業・新事業支援

- ・ 創業・新事業支援団体との交流により、情報収集及び営業店への情報発信の強化を図りました。
- ・ 神奈川産業振興センターや政府系金融機関等外部機関との情報交換により、協調融資等連携を推進しました。
- ・ 当行独自の商品である、「創業・新事業支援融資 [挑]」を推進し、将来性のある企業の案件を発掘・育成していく態勢を強化しました。

### (3) 経営改善支援

- ・ 企業支援室がご支援先に対し、経営の意識改革や改善計画実行のサポートを行っています。具体的にはご支援先 53 先のうち 20 先に対し経営改善計画の作成・ご提案を実施するなど、お取引先とのコミュニケーションを密にすることで、9 先をランクアップ、44 先についてランクダウン防止をすることができました。

### (4) 事業承継

- ・ 事業承継に伴い発生する、経営・税務・法律等の相談に対応できるよう、外部の専門家による無料相談を活用し、事業承継を円滑に進められるように支援を行いました。(税務相談 51 回、法律相談 49 回)
- ・ 経営者を対象とした経営サポート情報等について、最新経営情報を提供できるネットワークの整備をめざし、当行提携先の「総合コンサルティング支援のビジネスマッチング」を法人向けにも拡充しました。

項目	平成 21 年 3 月 までの実績
経営改善支援取組み先	53 先
改善計画ご提案	20 先
ランクアップ	9 先
税務相談	51 回
法律相談	49 回

## 2. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

### (1) 目利き機能の向上をはじめ事業価値を見極める融資＝不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底

- ・ 無担保・第三者保証人不要の商品を、引き続き推進しました。(90 件、999 百万円)
- ・ ABL については、当行初の試みとして、海産物在庫を担保とした融資を行いました。知的財産権担保融資については定期的に情報交換会・勉強会を実施し、導入に向けた研究を続けます。

### (2) 中小企業に適した資金供給手法の徹底

- ・ 中小企業に適した融資商品として、プレミアムビジネスローンおよび、プレミアムビジネスローン+（プラス）を推進しました。(47 件、1,215 百万円)
- ・ 地域金融機関 CLO への参加を推進しました。(2 件、20 百万円)

項目	平成21年3月までの実績	
	件数	金額
無担保・第三者保証人不要の商品	90 件	999 百万円
プレミアムビジネスローンおよびプレミアムビジネスローン+（プラス）	47 件	1,215 百万円
地域金融機関 CLO	2 件	20 百万円

### 3.地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

#### (1) 地域の面的再生

- ・ 地方公共団体や商工団体との連携を継続し、情報の共有化により地域の活性化を図りました。
- ・ PFI 事業の導入に向けた研究を続けました。
- ・ 日本政策投資銀行等との連携強化、再生スキームのノウハウの習得および蓄積を図り、支援活動に活用するなど地域の活性化に活かしました。

#### (2) 地域の活性化につながる多様なサービスの提供

- ・ 行内ビジネスマッチングにより、地元企業のビジネスニーズに対応しました。(合計 9 件)
- ・ 年金相談会を 58 回実施しました。(延べ 905 人参加)
- ・ 学生の職業意識を醸成する、横浜商工会議所主催の「インターンシップ制度」に参加し、県内の大学生 4 名を受け入れました。
- ・ 産学連携による人材育成を目的とした「神奈川産学チャレンジプログラム」に社会貢献の一環として参加しています。県内の大学 1 校が設定テーマについてプレゼンテーションを行い、当行は発表内容について表彰しました。
- ・ AED を来店客の多い 3 店舗に設置しました。また、設置店舗の行員に使用方法や心肺蘇生方法の実践について講習を実施し、地域社会の救命活動に貢献するとともに、行員の意識向上に努めました。

#### (3) 地域への適切なコミットメント、公共部門の規律付け

- ・ 地方公共団体等に対して、適正金利での融資対応を図りました。

項目	平成 21 年 3 月までの実績
行内ビジネス マッチング	9 件
年金相談会	58 回 905 人参加

## Ⅱ. 数値目標の進捗状況について

○数値目標の達成状況（平成20年4月～平成21年3月）

数値目標の内容	21年3月末 目標	21年3月末 実績	
経営改善支援取組み先企業	45先	53先	
経営改善支援取組み率 <経営改善支援取組み先企業数/期初債務者数（正常先・実質破綻先・破綻先除く）>	2.9%	3.4%	
経営改善支援取組み率 <経営改善支援取組み先企業数/期初債務者数（正常先除く）>		3.2%	
再生計画書作成先	16先	20先	
再生計画策定率 <再生計画書作成先数/経営改善支援取組み先企業数>	30.2%	37.7%	
ランクアップ先	8先	9先	
ランクアップ率 <ランクアップ先数/経営改善支援取組み先企業>	17.8%	17.0%	
無担保・第三者保証人不要の融資商品の取扱い件数	取扱目標 300件 (目標は件数のみ)	92件	90件
無担保・第三者保証人不要の融資商品の取扱い金額			999百万円
CLO参加件数			2件
CLO参加金額			20百万円

※の項目については当初より目標を設定しておりません。

## 経営改善支援の取組み状況について

【20年度（20年4月～21年3月）】

（単位：先数）

		期初債務者数	うち経営改善支援取組み先	のうち期末に債務者区分がランクアップした先数	のうち期末の債務者区分が期初より上昇しなかった先
正常先		4,390			
要 注 意 先	うちその他要注意先	1,279	33	2	31
	うち要管理先	23	9	5	4
破綻懸念先		249	11	2	9
実質破綻先		86			
破綻先		25			
合 計		6,052	53	9	44

- (注)
- ・ 期初債務者数及び債務者区分は20年4月当初時点で整理しています。
  - ・ 債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含んでいません。
  - ・  $\beta$ には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者は $\alpha$ に含めるものの $\beta$ に含めていません。
  - ・ 期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合は $\beta$ に含めています。
  - ・ 期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については、期初の債務者区分に従っています。
  - ・ 期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めていません。
  - ・  $\gamma$ には、期末の債務者区分が期初より上昇しなかった先数を記載しています。
  - ・ みなし正常先については正常先の債務者数に計上しています。